

真空管バッファCDプレーヤー

TRV-CD4SE

取扱説明書

2013年8月26日 第3.2版



TRIODE

株式会社 トライオード

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山609-3
Tel : 048-940-3852 Fax : 048-940-3853
URL : <http://www.triode.co.jp/> e-mail : web@triode.co.jp

警告

・以下の内容を無視して誤った取扱をすると火災や感電による人身事故の原因となります。

絶対に裏蓋を開けたりしないで下さい。故障や感電の原因となります。特に本機は内部に高電圧を使用するため、内部接触による人体の損傷や火傷などの責任は負いかねます。

万が一、以下の様な異常が生じた場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。そのまま使用すると火災や感電の原因となりますので直ちに弊社へ修理をご依頼下さい。

- ・煙が出たり異臭がする
- ・本機の内部に水(その他の液体)や異物が入った
- ・落したり、本体を破損した

本機を交流(AC)100V以外の電源で使用しないで下さい。それ以外の電源電圧や船舶等の直流(DC)電源には直接接続しないで下さい。故障や火災、感電の原因となります。

電源コードを傷つけないで下さい。(重い物の下敷きになる/無理にねじ曲げたり引っ張ったりする/加工する/加熱する)電源コードが破損(芯線が露出、断線)すると火災や感電の原因となります。また、電源プラグにホコリがたまらない様にして下さい。プラグとコンセントの間にホコリがたまると火災や感電の原因となります。定期的にプラグをコンセントから抜いてホコリを取り除いて下さい。

以下の内容をお守り下さい。内容に反したご使用をされると火災や感電、火傷の原因となります。

- ・本機の上や周囲に花瓶や水などが入った容器を置かない
- ・本機を改造しない・本機の通風口をふさがない

注意

・以下の内容を無視して誤った取扱をすると感電やその他の事故により怪我や物的損害の原因となります。

ふらついたり傾いた所などの不安定な場所や、湿気やホコリの多い場所、調理器具や加湿器等の油煙や湯気が当たる場所へに設置しないで下さい。落下による怪我や発煙、発火の原因になります。

電源コードは以下の様な取扱いはしないで下さい。破損による感電や発火の原因になります。

- ・プラグを抜く時にコードを引っ張る
- ・ぬれた手でプラグを抜き差しする
- ・熱器具のそばに近づけて設置する

ヒューズは必ず規定の物をお使い下さい。規定を越える値(アンペア数)を使用すると火災や事故の原因となります。

長期間ご使用にならない時は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて下さい。また移動やお手入れの時は、電源を切り真空管が冷えてから電源プラグをコンセントから抜いて行って下さい。

接続器機(アンプ等)の電源を入れる時は音量を最小にして下さい。突然大きな音が出て聴力障害の原因になる事があります。また、ご使用時は適切は音量でご鑑賞下さい。長時間大音量でお聴きになると聴力障害の原因となります。

保証について

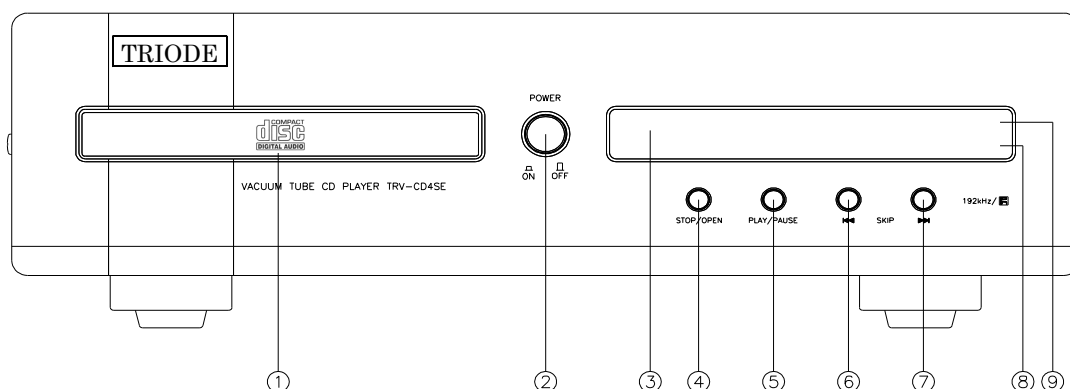
本機は取扱説明書に記載された注意事項等に添った正しい使用状態で保証期間内に故障が生じた場合は、弊社にて無償で修理致します。但し、以下の様な場合、保証の対象外となりますのでご注意下さい。この場合の修理は全て実費とさせていただきます。

- 1) お客様による本製品のパーツ交換を含む改造を行った場合
- 2) 本製品純正品以外の真空管を使用した事によりアンプ本体や他の真空管に故障や損傷が生じた場合、または接続された器機により不具合が生じた場合
- 3) 取扱説明書に記載されていない操作方法やご使用上の誤りによる故障や損傷
- 4) 輸送、移動、落下等による故障や損傷
- 5) 落雷、地震、風水塩害、その他の天変地異や、公害、火災、異常電圧による故障や損傷
- 6) お客様の希望による真空管の交換や調整、その他メンテナンスの時

※本機のご使用によって生じた商業上及び資産上その他いかなる損害に対しての賠償責任は負いかねますのでご了承下さい。

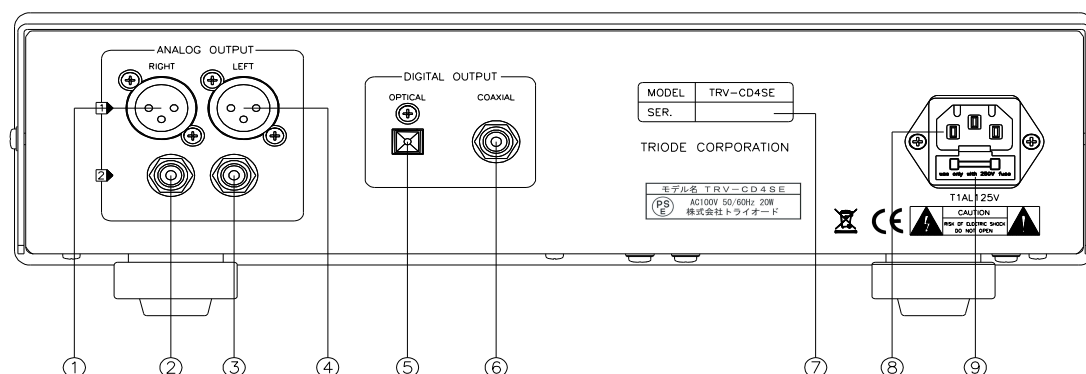
各部の説明と接続方法

フロントパネル



- ① ディスクトレイ ② 電源スイッチ ③ ディスプレイ ④ トレイオープン/停止ボタン
⑤ 再生/ポーズボタン ⑥ 前曲ボタン ⑦ 次曲ボタン ⑧ リモートセンサー受光部
⑨ 24bit192kHzインジケータ（再生・ポーズ中に点灯します）

リアパネル



- ① バランス出力(右)3番ホット ② RCA出力(右) ③ RCA出力(左) ④ バランス出力(左)3番ホット
⑤ 光デジタル出力 ⑥ 同軸デジタル出力 ⑦ シリアルナンバー ⑧ 電源インレット ⑨ ヒューズホルダー

リモコン

- ① MUTE：ミュートボタン ② OPEN/CLOSE トレー開閉ボタン ③ 1, 2, ~ 0：選曲ボタン
④ PROG：プログラムボタン ⑤ A-B：セクションリピートボタン
⑥ ◀◀：前曲ボタン ⑦ ▶▶：再生/一時停止ボタン ⑧ ▶▶：次曲ボタン
⑨ ◀◀：早戻しボタン ⑩ STOP：停止ボタン ⑪ ▶▶：先送りボタン
⑫ REPEAT：リピートボタン ⑬ TIME：ボタン ⑭ RANDOM：ランダムプレイボタン
⑮ RECALL：リコールボタン ⑯ DISPLAY：ディスプレイボタン ⑰ SCAN：スキャンボタン

接続方法

- ① 電源ケーブルを電源ソケットに接続します
- ② RCAケーブルを使用する場合はRCA出力端子に接続し、XLRバランスケーブルを使用する場合はXLR出力端子に接続します。なおXLR端子は3番ホットです。
※本機のXLR出力は完全バランスでは無い為、2番ホット器機を使用すると音が出ないことがあります。

操作方法

電源を入れる

前面パネル中央の電源スイッチでON/OFFを行います。
※電源投入後約30秒間はミュート機能が働き音は出ません。

音楽を再生する

- ①フロントパネルのOPEN/STOPボタンまたはリモコンのOPEN/CLOSEボタンを押してトレイが出てきます。
- ②CDソフトをトレイに乗せます。8cmCDはトレイの中心の1段凹んだ部分に載せて下さい。
- ③フロントパネルのOPEN/STOPボタンまたはリモコンのOPEN/CLOSEボタンを押すとディスクトレイが閉まります。
- ④ディスクナンバーが表示されたら、PLAY/PAUSEボタンまたはリモコンの▶|| ボタンを押すと再生が始まります。

音楽の一時停止

再生中にフロントパネルのPLAY/PAUSEボタンまたはリモコンの▶|| ボタンを押すと一時停止します。再生に戻るには再度同じボタンを押してください。
※一時停止中は常時モーターが回転しておりますので長時間の一時停止はお止め下さい。


トラックサーチ

再生中に◀◀または▶▶ ボタンを押すことにより前曲または次曲が再生されます。
最終曲を演奏中に▶▶ ボタンを押しますと1曲目に戻ります。
1, 2, . . . 0選曲ボタンはダイレクトに選曲できます。また10曲目以降を演奏する場合は続けて2桁の番号を押してください。本機では10曲目以降の2桁入力指示を待つために2秒間のインターバルがありますので10曲目以降を再生する場合は2秒以内に続けて2桁の数字を押してください。2秒を過ぎますと最初押した1桁の数字の曲の再生が始まります。


曲をスキャンする (リモコンのみ)

- ▶▶ ボタンを押し続けると早送りモードとなります。(音声はミュートされます。)
- ◀◀ ボタンを押し続けると早戻しモードとなります。(音声はミュートされます。)

リピート (リモコンのみ)

再生中に1回REPEATボタンを押すとディスプレイに  が表示され、現在再生中の曲をリピート再生します。また続けてREPEATボタンをもう一度押すとディスプレイに ALL が表示され全曲リピート再生をします。もう一度REPEATボタンを押すとリピート機能はキャンセルされます。
※リピート1曲モードは当該曲の終わりまで演奏すると当該曲の先頭まで戻り繰り返し演奏します。
※リピートALLモードはディスクの終わりまで演奏するとディスクの先頭まで戻り繰り返し演奏します。

セクションリピート (リモコンのみ)

再生中にA-Bボタンを1回押すとその場所がスタート場所となり、もう一度ボタンを押したところまで繰り返し演奏を開始します。セクションリピート中はディスプレイに  A-B と表示されます。もう一度ボタンを押すとセクションリピートは解除されます。

リコール (リモコンのみ)

演奏中及び停止中にリコールボタンを押すと最後に演奏した曲から再生します。

ランダム (リモコンのみ)

演奏中及び停止中にランダムボタンを一回押すとランダムトラックを再生します。再度ランダムボタンを押すと通常再生に戻ります。

プログラム再生 (リモコンのみ)

- メモリーされた曲目を再生できます。
- 1, ディスクを入れて停止モードにします。
 - 2, PROGボタンを一回押すとディスプレイに 00 -P00 という文字が出ます。
1曲目の曲番を入力し、PROGボタンを押すと入力した曲番がメモリーされます。
 - 3, 同様に次の曲番を入力し、PROGボタンを押すと次々と曲をメモリーする事が出来ます。
 - 4, その後再生ボタンを押すとメモリーされた曲順で再生が開始されます。
 - 5, 停止ボタンを押すと演奏が停止し、ディスプレイは停止時の状態を表示します。
※この時点では、プログラムした曲順はまだメモリーされていますので、再度同じプログラム再生をしたい時は、この状態でPROGボタンを押し、次に再生ボタンを押すと再開出来ます。
 - 6, メモリーした曲順を消去する場合はOPENボタンもしくは本体のSTOP/OPENボタンを押して、CDを一度イジェクトしてください。

イントロスキャン (リモコンのみ)

停止中にSCANボタンを押すと INTRO が点灯し10秒づつ全てのトラックを演奏します。
聴きたい曲で再度SCANボタンを押すとその曲から再生します。

ディスプレイディマー調整 (リモコンのみ)

DISPLAYボタンを押すと3段階の明るさ調整が出来ます。
押すたびに 明 → 暗 → 消灯 を繰り返します。

ミュート機能 (リモコンのみ)

再生中にMUTEボタンを押すと信号出力が止まり、再度押すと信号出力が始まります。
このモードでは再生は継続しておりますのでミュートを掛けたところからの再生にはなりません。

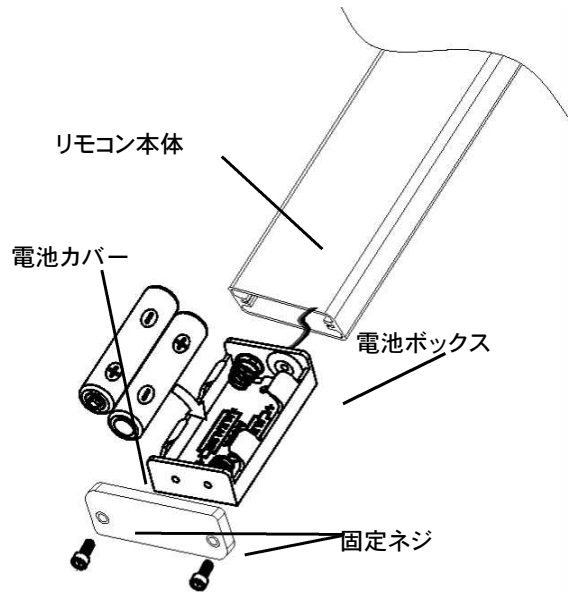
リモコン電池の交換方法

ご使用の前に、リモコンに付属の単四電池2本を右図を参考に下記要領で入れて下さい。付属の電池は動作確認用ですので、リモコン動作の感度が落ちてきたり、操作ができなくなった場合も同様に交換して下さい。

- ① リモコン本体下部の銀色のネジを工具を使用して外し、電池カバーを外す
- ② 中にある電池ボックスを引き出し、古い電池を取り出す
- ③ 新しい電池を極性(+、-)を間違えないように交換し、電池ボックスをリモコン本体に押し込むように入れる
- ④ 電池カバーを元に戻し外したネジ2本を元のとおり固定する

※ご注意

電池ボックスは無理に引き抜かないでください。故障の原因となります。
長時間ご使用にならないときにはリモコンから電池を取り出してください。



仕様

形式	CDプレーヤー
サンプリング周波数	24Bit192kHzオーバーサンプリング
使用真空管	6922 (E88CC高信頼管互換、左右チャンネルで1本使用) 差し替え可能真空管 ECC88 6DJ8
アナログ出力	RCA真空管出力×1、バランス真空管出力×1 (3番ホット 1/2番アース)
デジタル出力	同軸 (RCA) 出力×1、光 (TOS) 出力×1
出力レベル	2.2V±1dB
出力インピーダンス	10kΩ
周波数特性	20Hz-20kHz±0. 5dB
ノイズレベル	<-60dB
S/N比	90dB
ダイナミックレンジ	100dB
チャンネルセパレーション	90dB
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	20W
重量	10.5kg
外形寸法	342 (幅) ×326 (奥行) ×107 (高) mm

※天板を固定する側面のネジは1箇所シャーシアースを取る為にキクワッシャを使用しております。予めご了承下さい。